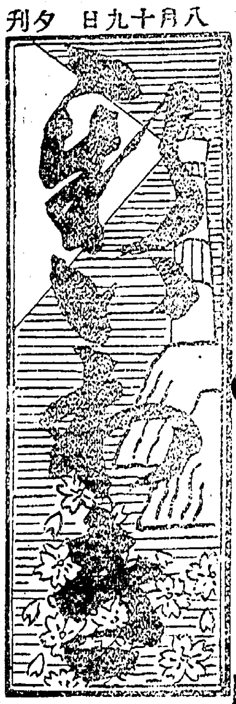
昭和五年三月卅一日第三種郵便物認可 (日刊) 昭和七年八月二十日 新いわき (土曜日) 第七百十四號 (一)

八月十九日夕刊



休日 日曜 發行
一ヶ月 廿五錢 郵税十五錢 一部二錢
廣告料 一行四〇錢 場所指定廿錢増
發行兼編輯印刷人 半谷政喜
發行所 福島縣平町大町五 新いわき新聞社

救濟の土木事業で
濱三郡の町村長會
明二十日平第三小學校に於て
赤木知事その他臨席

縣の招集に係る濱三郡五十四ヶ町村長會は明二十日午前十時から平町第三小學校講堂に開催の筈で赤木知事その他臨席の上農村振興土木事業に關して政府の對策に準じ道路の改修及び林道開鑿に付て事業區分の打合せ等を行ふことになつてゐるが右の事業を施行する場合は町村の直營とし其の財源は事業費の四分の三を補助され殘る四分の一に對して年利四分の二厘の低資を融通され尚ほ三ヶ年分利子金額を補給されることになつてゐると、

健相の正午締切は
病者に甚だ當惑
現に昨十八日は近在から來た
十數名を空しく歸らせた

石城地方の簡易保險加入者が平町に設置された健康相談所に對し非常な喜びを以て漸次來所者を增加されつゝある結果同所の施設に尙ほ種々の希望をもたれて來たことは平郵便局に於ても之れを喜ぶべきものとなし可及的一般の志望に添ふやう努力されてる模樣であつて昨紙に作報したる指定藥局の範圍擴張並に處方箋有效期の延長の如きも夫々適當なる方法を以て遠からず實現するものと見られてゐるが更に昨今同所の開所時間にも一般官廳の如く正午締切は病者にとつて當惑の場合少なからず現に昨十八日の如き近在から來た十數名の來所者を空しく歸らしめてゐるので出來得るならば此の點も改めて欲しいものだと唱ひられてゐる。

縣參事員の
出納檢査

縣參事會に於ける石城郡關係官署學校等の出納檢査は昨十八日から左記の如く甲乙二班に分れて執行の筈で今十九日は午後六時から平町住吉屋本店で官民の歡迎會を催すと、

△甲班富田勘之丞、管野喜三郎、岡崎長一郎、出發、井上茂作、十八日四倉集合(海氣館)十九日四倉署、二十日磐城中學、平土木監督所、二十一日回春園、
△乙班菊地伍長、猪狩雄祐、深谷深之助、唐崎重政、野崎滿藏十八日、四倉集合(海氣館)十九日平署、磐城高女、二十日平稅務出張所、植田署、二十一日水產試驗場、二十二日兩班共に解散

夏井川下流の改修
十萬圓で近く着工
橋の改修に對する前提工事か
次は河口の防砂に卅萬圓

縣道四倉江名線に於ける六十枚橋の架設陳情は昨報の如くであるが縣に於ても同橋の改修は確認されてゐるもの丶如く既に該橋下から夏井村下大越に至る夏井川の下流一帶に亘つて護岸堤防その他十萬圓の河川改修を決し近く着工されるものは其の前提工事と見られてゐる尚ほ地元では每年河口の閉鎖によつて附近耕地數百町歩の浸水に莫大の損害を被つてゐるので右の河口改修を要望し窮民救濟の爲め國縣共に土木事業を起される此の際是非實現したいものと關係部民を擧げて熱心なる運動中であるが潮流の關係で漂着する同河口の砂防工事は少なくも三十萬圓を要するであらうと

カフェーと盆三日
二千餘圓の總收入
昨年に較べて四五割の減收

町も村も唄と踊で滿たされた石城地方に於ける舊盆のチヤズも昨十八日夜湯本町温泉神社前の踊で終りを告げ平町から押かけた連中も少なくなかつた其の歸り客で同町夜半過ぎのカフェーなどを相當賑はしたが踊子の休憩には裸足たびのまゝ疲勞を癒やし空腹を養ひ得るカフェーが誂ひ向で平町舊盆三日間に於けるこの種類の食堂は不景氣の中にも割合の繁昌であつた當業者間に傳へられる最高收入は百五、六十圓のところで少ない店でも五十圓は上げてゐるらしく平均七十圓と見て三十一戸の總收入二千圓以上に達するだらうが前年に較べて四五割の落だと云はれてゐる、

カフェーで無錢飲食
黒染の衣を纏ふ僧侶
女を見て朗らかになるのが癖
實は破門の乞食坊主

平町驛前新道通り藤彥食堂方で昨十八日午後八時頃酒四本その他金一圓八十錢分を飲食しいざ勘定となつて金は一文もないと駄々をこねる坊主があつた同食堂の訴へで平署から駈けつけ檢擧取調べの結果同人は山形縣新庄町生れ吉村正吉(二六)と稱し六才の時から同町字山口僧侶菊地玄能方に弟子となり十八才まで佛道を見習つたが頭を惡くして破門の後全國を股にかけ托鉢と云へば體裁はよいが乞食坊主で各地を廻りつゝ貰ひ錢がたまるとカフェー等に飛び込み女給のサービスに朗らかな氣分になるのが癖で鄉里新庄町に於ても屢々拘留に處された常習の無錢飲食漢と判り鹿爪らしく黒染の衣を着けた正吉は目下同署に檢束餘罪ある見込みで取調べ中である。

平町有土地の
賣却と
電柱の道路
占用料値下

平町では今十九日午前九時から同町會議事堂に土木委員會を開き明二十日第三小學校に催される町村長會の土木事業に關し下打合せを行ひ尚ほ町の財源として賣却計畫中の町有土地、宇田町元平陽女學校跡百二十八坪同町赤心堂病院前の廢道路敷地四十二坪に對し買受申込者があつたが價格に於て町の見込みと多少の差があるので尚ほ一應買増相場の交渉を町當局に於て進むること次は豫ねて縣に對し申請中であつた道路占用料徵收規程改正が許可されたので東部電の電柱及び鐵柱街燈の土地占用料を値上げ徵收することになつたが其の結果從來の右收入百五十七圓六十錢が八百四十八圓五十錢となり一躍六百八十圓九十錢の收入增加を見られると、

米の鑑定研究會

平穀物檢査所管内に於ける米の月次鑑定研究會は來る二十二日午前九時から平支所に四倉、勿來兩出張所員參集施行の筈であるが縣から北川技師出張の由、

臨海學校 通信(十)
四倉の平第一校

かくして引くこと三十分舟は海上に浮く事が出來ました、舟方だちも皆うれしそうです、恐ろしい樣な顏に皆感謝の念を表してゐる樣です、晝食をたべて體重の測定それから再び舍の掃除です、體重の減つた人が一名增した人が六十三名一番增いた人が三キログラム、少なくとも一キロはふいております、

先生方も皆ふいた樣です、輕くて評判の水竹先生は四十七、五キロ、坂內先生が四七キロから四九キロに、校長先生は七〇キロで少しも增いません、松本先生が五十五キロから五七、五キロに、上川先生が六〇キロから六三キロにふいました、これを以ても臨海學校の効果の一部をうかがふ事が出來ます、

× ×

午後五時自動車が來ました、各自荷物をつけて五時二十分校庭に整列して校長先生の閉會の辭をきゝ御世話になつた人々に厚く御禮を申してなつかしい宿舍を後にして停車場へと向ひました、

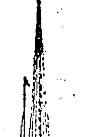
× ×

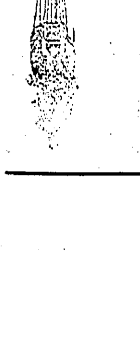
六時三十分平驛着、出口には人の山でした、自分の家の人を見て笑顏が信號して居ります、賑やかな樂隊の音、なつかしい平です、

× ×

先生方の父兄に勝るお骨折り樂しかつた臨海學校にやつて下さつた家の人々に厚く御禮申し上げます。

終り(以上八月八日)





自力更生の
農事講演

石城郡農會では打續く不況に極度の疲弊に陷つてゐる農村の更生策に頭を惱まし各町村農會と協力して其の爲め途を開くべく努力されてゐるが平町及び近郷農會に於て農政方面に關し眞に力ある自力更生の講演を望んでゐるので近く幹部會を開き郡農會の主催で東部方面から知名の士を招ぎ同講演の開催を計畫中であるが期日は來月中下旬頃になるらしく個所は郡內二三ヶ所の豫定であると

縣參 歡迎會

平町に於ける縣參事會員の歡迎會は別項の如く今十九日午後六時住吉屋本店で催されるが出席五十餘名の由

銷夏漫錄　(十)

子規句集を讀む　滿州　楚男

一望只青綠天も蒼く地も青し一陣の微風吹き渡る處山樹野草淙々の韻を爲し颯々の狀をなす是山樹野草の動くに非ず偏へに凉氣の動くのみなり矣、

凉しさの果てより出たり海の月

岸を嚙む白浪汀を洗ふ漣波磯の香りの袖や袂に泌み入る心地して晝の暑さも忘れ果てつそゝろ歩きの足も輕く波を追ひ波に追はれつ戯れながら限りもあらぬ大海原の眼路の果しを眺むればあら面白の景色やな水や空空や水なるあたりより滿々たる大月の昇りたるぞや波白く砂白く岩白くかゝりたる船の姿も白々と天地俄かに白化して凉氣は骨のずゐまで透るかと疑はる。

供養燈　(三)

滿壽莊主人

村さめのまだ干ぬ町に踊かな　田福

宵の程夕立がすつと通つた今夜は踊れぬかと思つて居る中に晴れたが道路は未だ乾かぬ泥路であるナニ構ふものかと踊り出した若い衆の意氣よ威勢よ。

送り火やはたりと消えてなつかしき　一茶

あゝこれ聖靈樣もお歸り來年ならではと思ふとなつかしい

油問屋
店油内關
磐城平　電話長61●064
特約販賣
ガソリン　モビール油
日本石油株式會社
支店　郡山市驛前通　電話長八二三
支店　茨城縣關本驛前　電話長平潟七三
油槽所　出張所　平町四丁目　郵便局前

淋病最新藥
美神淋藥　一週分四〇〇　二週分八五〇
代理店　平町　山野邊藥局

消胃化腸食痛心悸中枢麻痺嘔吐退酔藥　不良カタル毒　歔頭悪食悪食の後の帶宿減退
超仁　中常備藥
音聲を美しくする　旅行や喫煙は食前食後にお飲み下さい
藥價　三百二十粒入　三十錢　四百粒入　三十五錢　七百粒入　五十錢　一千粒入　七十錢　郵稅各一錢
東京市淺草區千束町二〇　本舗　宮内善進堂
地方代理店　平町五丁目　山野邊藥局
特約店を募集す

雨露に晒す程強く永もる煙突
煙突は『朝日』
石綿セメント製　朝日煙突
絶對にはぜ合い！　やけ合い！　くさら合い！
經濟的で實質の心配が無い
㊄釜屋商店

！洋酒『食料品』は
平町　新川町の　上總屋へ
ソーダ水用のシラップ
特賣（一升瓶詰三十三度）一圓十錢

（食堂の一部）

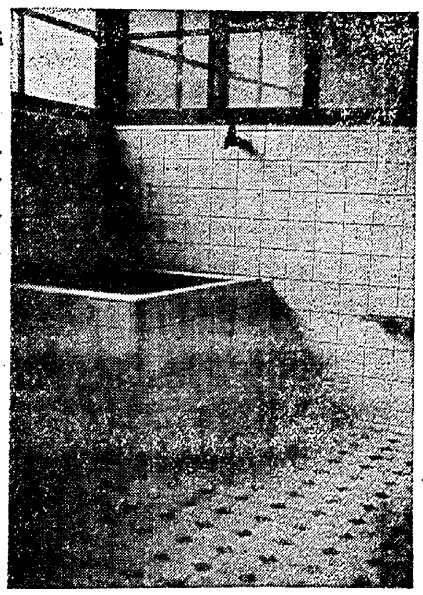
ランチ四品付　五十錢　五品付定食　壹圓
西洋支那料理　ボタン
電話　五七六番

勉強振りを御覽下さいませ

ンゲイア
幾多の治療劑中超然として偉效靈能を有するものは獨り本藥のみ
肺、肋膜、肺炎カタル等
定價（二圓、四圓、六圓）
平町五丁目角
特約店　山野邊藥局

內科、小兒科
入院應需
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町
（電二五八番）

◇化粧タイル、販賣並に設計請負
◇タイル、の御相談は當店へ
◇親切第一を、モットーとします
平紺屋町　大谷建材商店　電三六六



◆室の装飾と盆栽の配置
◆數ケ所に備付ける旋風器
◆夏を知らぬ食堂の凉しさ
そしてほがらかな給のサービス
平驛前　カフエータヒラ
（電六二〇）
◇冷たいおビール・ソーダ水
◇特製アイスクリーム

スペインG.H.N元詰
甘味葡萄酒
ゴルフポートワイン
1・10
婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（三電）（平二）酒村屋藥舗

難波醫院
內科　一般
醫學博士　難波睦
平町大町新川端
（電話五〇二番）

看護婦會
急派の求めに應じます
電三〇番

內科、小兒科
外科、花柳病科
耳鼻咽喉科
レントゲン科
平町田町、電話五一三番
高久病院
院長　醫學士　高久忠